



ピラクロニルのシンボルマーク

関係各位

『ピラクロニル』含有水稲用除草剤登録のご案内

協友アグリ株式会社

前略 時下ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は農薬の安全使用につきまして格別のご理解とご指導を賜り誠に有難うございます。

さて、かねてより弊社にて開発中の新規除草成分『ピラクロニル』を含む水稲用除草剤5剤が、平成19年12月28日付けで農薬登録となりました。

本剤は、全国農業協同組合連合会と弊社との共同開発成分で、ピラゾリルピラゾール骨格を有する全く新規の化合物です。『ピラクロニル』は従来剤には無いユニークな特長を有しており、この効果が必ずや全国の生産者の皆様に貢献できると信じております。つきましては下記のとおり『ピラクロニル』の特長と各製剤の登録内容をご案内申し上げます。

平成20年は、『ピラクロニル』含有剤の展示試験の年と位置づけ、各県における公的展示圃試験、全農合理化圃場試験及び現地での実証試験を積み重ね、地域にあった除草体系の確立に注力していく所存です。

なお、初期除草剤であるピラクロンフロアブルのみ試験販売を行う予定です。(ピラクロンフロアブル上市予定:平成20年3月)

草々

ピラクロニルの特長

1. 1成分でヒエだけでなく、広葉、カヤツリグサ科など広範囲の雑草に優れた効果を示す。
2. 近年、全国的に増加しているスルホニルウレア系除草剤抵抗性雑草にも草種を問わず高い効果を示す。
3. 効果発現速度が極めて速い。
4. 温度条件による効果変動が少ない。
5. 水稲、人畜・魚介類等への安全性が高い。

<本剤に関するお問い合わせ先>

協友アグリ株式会社 開発普及部

〒213-0002

神奈川県川崎市高津区二子6-14-10

TEL:044-813-4206

【新規登録内容】

区分	水稲用初期剤
農薬名	ピラクロン1キロ粒剤
登録番号	第22087号
登録日	平成19年12月28日
有効成分	ピラクロニル 1.8%



1キロ粒剤

【適用雑草および使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	適用土壌	使用方法	適用地域
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北)	移植直後 ～ノビエ 1.5葉期 但し、移植 後30日ま で	1kg	壤土～ 埴土	湛水散布	北海道
		植代後～ 移植4日前 又は 移植直後 ～ノビエ 1.5葉期 但し、移植 後30日ま で				全域(北海 道、近畿・ 中国・四国 を除く)の普 通期及び早 期栽培地帯
				砂壤土～ 埴土		近畿・中国・ 四国の普通 期栽培地帯

ピラクロニルを含む農薬の
総使用回数

2回以内

【新規登録内容】

区分	水稲用初期剤
農薬名	ピラクロンフロアブル
登録番号	第22088号
登録日	平成19年12月28日
有効成分	ピラクロニル 3.6%



フロアブル

【適用雑草および使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	適用土壌	使用方法	適用地域
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ (北海道、東北)	移植直後 ～ノビエ 1.5葉期 但し、移植 後30日ま で	500ml	壤土～ 埴土	原液湛水 散布	北海道
		植代後～ 移植4日前 又は 移植直後 ～ノビエ 1.5葉期 但し、移植 後30日ま で				東北、北 陸、関東・ 東山・東海 の普通期及 び早期栽培 地帯
				砂壤土～ 埴土		近畿・中国・ 四国の普通 期栽培地帯
		壤土～埴 土		九州の普通 期栽培地帯		

ピラクロニルを含む農薬の
総使用回数

2回以内

【新規登録内容】

区分	水稲用初期剤
農薬名	ピラクロショットフロアブル
登録番号	第22089号
登録日	平成19年12月28日
有効成分	ピラクロニル 3.0% クミルロン 20.0%

ピラクロショット

フロアブル

【適用雑草および使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	適用土壌	使用方法	適用地域
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ヘラオモダカ (東北) クログワイ (北陸、関東・東 山・東海、近畿・ 中国・四国) アオミドロ・藻類 による表層はく離 (関東・東山・東 海)	植代後～ 移植4日前 又は 移植直後 ～ノビエ 1.5葉期 但し、移植 後30日ま で	500ml	壤土～ 埴土	原液湛水 散布	東北、北 陸、九州の 普通期及び 早期栽培地 帯
				砂壤土～ 埴土		関東・東山・ 東海の普通 期及び早期 栽培地帯
						近畿・中国・ 四国の普通 期栽培地帯

ピラクロニルを含む農薬の総 使用回数	クミルロンを含む農薬 の総使用回数
2回以内	2回以内

【新規登録内容】

区分	水稲用初期剤
農薬名	ピラクロエース1キロ粒剤
登録番号	第22090号
登録日	平成19年12月28日
有効成分	ピラクロニル 2.0% ベンゾビシクロン 2.0% ベンゾフェナップ 8.0%

ピラクロエース

1キロ粒剤

【適用雑草および使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	適用土壌	使用方法	適用地域
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ヒルムシロ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北)	移植後5日 ～ノビエ 2.5葉期 但し、移植 後30日ま で	1kg	壤土～ 埴土	湛水散布	北海道 東北 北陸
				砂壤土～ 埴土		関東以西の 普通期及び 早期栽培地 帯

ピラクロニルを含む農薬の 総使用回数	ベンゾビシクロン含む 農薬の総使用回数	ベンゾフェナップを含 む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

【新規登録内容】

区分	水稲用初期剤
農薬名	ピラクロエースフロアブル
登録番号	第22091号
登録日	平成19年12月28日
有効成分	ピラクロニル 3.6% ベンゾピシクロン 4.0% ベンゾフェナップ 14.5%

ピラクロエース フロアブル

【適用雑草および使用方法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量	適用土壌	使用方法	適用地域
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ヒルムシロ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北) クログワイ (北陸、関東・東山・東海、近畿・中国・四国) アオミドロ・藻類による表層はく離(九州)	移植後5日～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	500ml	砂壤土～埴土	原液湛水散布	北海道
				壤土～埴土		東北
				砂壤土～埴土		北陸以西の普通期及び早期栽培地帯

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロン含む農薬の総使用回数	ベンゾフェナップを含む農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

